

# そっとおとどけ

司書によるミニ新聞です

2015年(2月号) Vol.141

## イベント

12がつ

- ♡ 6日(日) 10:40～ 夢のお仕事おはなし会(事前申込制)
- 8日(火) 11:00～ 麦のこの乳幼児向けおはなし会
- 12日(土) 14:00～ やまびこ会のおはなし会
- 13日(日) 11:00～ 赤ずきんのおはなし会
- ◆ 19日(土) 14:00～ なのはな教室のブックパネルシアター
- 20日(日) 14:00～ 図書館職員のおはなし会
- 23日(水) 11:00～ まほうの箱のおはなし会

1がつ

- ☆ 6日(水) 10:00～ 冬のわくわくおとしょかん教室(事前申込制)
- 10日(日) 11:00～ 赤ずきんのおはなし会
- 12日(火) 11:00～ 麦のこの乳幼児向けおはなし会
- ◆ 16日(土) 14:00～ 土曜シアターの映画上映  
「旅の贈りもの明日へ」114分
- ♡ 17日(日) 10:00～ おもちと病院(受付14:00まで)
- ◎ 10:00～ 大人のためのミニ体験講座(事前申込制)
- 14:00～ わろの会のおはなし会
- 24日(日) 14:00～ 図書館職員のおはなし会

♡: 図書館2階会議室 ◆: ユメニティホール ☆: ユメニティハーサラス  
◎: ユメニティ2階会議室 その他: おはなしコーナーにておこないます。

## 図書館カレンダー

【12月】

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【1月】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■は休館、太字は17時閉館、○はイベントがある日です。



## 年末年始休館のお知らせ

12月28日(月)～1月4日(月)

年末年始のため休館いたします。  
それに伴い、下記期間中は資料の貸出点数、  
貸出期間を拡大します。

図書

12月15日(火)～12月27日(日)

貸出期間: 3週間

雑誌・視聴覚資料

12月22日(火)～12月27日(日)

貸出期間: 2週間

貸出点数 合計15点まで

(図書は15冊、雑誌は5冊、  
視聴覚資料は1点まで)

休館中の視聴覚資料以外の返却は  
本のポストをご利用ください。

## 新しいDVDがはいりました

洋画

「クレイマー、クレイマー」  
「スイング・タイム」  
「ヒューゴの不思議な発明」  
「LIFE!」  
「陽のあたる場所」他6点

邦画

「そして父になる」  
「あなたへ」  
「永遠の0」  
「蝉しぐれ」他4点

その他

「脳トレボックス100」他5点

冬のわくわくおとしょかん教室

1/6(水) 10:00～12:00 小学生18名

おぼけカルタゲームや  
毛糸やお皿をかおづくりゲームに挑戦!  
にのしいおはなし会もあるよ!  
申込みは1/28(土)から  
図書館カウンター・電話にて受付ます

大人のためのミニ体験講座

1/17(日) 10:00～12:00 中学生以上20名

切り絵作家の松本佳代さんを  
講師にむかえ、絵本の紹介と  
切り紙体験が楽しめます!  
申込みは1/5(土)から

展示案内 1/26(水)まで

一般書  
「思い、きり働く!!」  
児童書  
「おまちかね☆  
イベントいっぱい冬のきた!!」

【直方市立図書館】

〒822-0034

直方市山部 301-11

TEL: 0949-25-2240

FAX: 0949-23-3902

開館時間

火～土 10:00～19:00

日・祝 10:00～17:00

URL: <http://www.yumenity.jp/library/library.html>



直方市立  
図書館  
NOGATA CITY LIBRARY

「忘れないと誓ったぼくがいた」  
平山 瑞穂 著 Fc [3-]

いつか雪が解け冬が終わるように、人に恋したら、できれば成就して幸せな春を迎えたい。平凡な高校生タカシが恋した少女あずさは、数時間後、会った人から忘れられ、いずれは存在そのものが消えてしまうという奇病を患っていた。彼女をこの世に繋ぎとめる為奮闘するが…。切ないけれど、読後爽やかな、青春ラブストーリー。

「ごちそうグラタンとあつあつチーズレシピ」  
主婦の友社 編 596.3シ [K]

寒い季節に食べたいのが、あつあつのグラタンや身近な食材で思い立ったらすぐに作れます。えびや鶏肉など定番のものだけでなく、さつまいも、白菜など具材のバリエーションも豊富です。簡単に豪華に見える、お役立ちレシピが満載です。

「水鳥たちの楽園」  
太田 成 写真文 k488オ [Eコ]

庄内平野にある上池・下池には、秋になると、毎年数多くの水鳥がわたってきていました。ある年の冬、たくさんのコハクチョウが集まりました。越冬生活のため、飛来してきてはありましたが、これを機に、ほかの水鳥も集まりました。こうして誕生した「水鳥たちの楽園」の様子を写真で紹介しています。

「カラダほっこりホットドリンクレシピ」  
スタジオタッククリエイティブ出版 596.7カ [kn<sup>2</sup>]

冬の寒い季節には温かいものがほしくなりますよね。本書は、体の芯から温まる効果を持った食材を使ったホットドリンクのレシピが紹介されています。ちょっと試してみようかな～と思えるお手軽なものから、スープやアルコールのこだわりレシピまで、バラエティ豊かな内容です。



「書名」  
「ペンネーム」  
著者または出版社 請求記号  
本の紹介文

「豆腐屋の四季」  
松下竜一著 B914マ [曇天]

ある青春の記録、ヒサゲタイトルの付けられたこのエッセイ集は、大分で生まれ大分で書き続けられた松下竜一の短歌と文章によって綴られた、決して明るくない青春の記録集です。この本のなかで、四季が冬にはじまり冬に終わるのは、それが作者の意図ではないにせよ青春の暗さ・寒さを感じさせます。いかにたまる本ではありませんが、勇気をもらえます。

「雪屋のロックスさん」  
いしいしんじ 著 FI [Bee]

ロックスさんのつくる雪は特別です。結晶に工夫がしてあって、すぐに溶けないのです。大人も子どももみんな雪が大好きなのだ、ロックスさんは言います。とろろがある冬のクリスマス、街中を美しい銀世界にしたロックスさんに、一人の老人がやってきました…。心温まる小さなお話しがたくさん入っています。

「しろくまのこえ」  
伊藤年一 著 k489イ [ダマ]

ホッキョクグマのお母さんは、冬ごもりと出産のために一生懸命に巣穴を掘ります。そして、無事に子どもを産んだ母グマは、2年半かけて子グマが独立できるように様々なことを教えます。母と子の絆と可愛い子グマたちの写真に癒やされます。

「二十四節気と七十二候の季節手帳」  
山下 景子 著 449.3ヤ [7]

12月22日は冬至の日です。「冬至、冬中、冬はじめ」という諺にあるように、寒さはますます厳しくなっていく。お風呂に柚子を浮かべ体を温めたり、カボチャを食卓に登場させビタミンを補給したり…。季節を楽しみながら、昔ながらの風習で体を守りましょう！

「森のお店屋さん」  
林原玉枝 文 k913ハ [kao]

ある雪の日、たぬきのこが「ほけとや」にやってきました。おねがしたのは、ほけとのおなおいし。さあ、ほけとのおなおいしをどうするでしょうか？森のお店やさんの、静かで優しい2のおはなしがたのしめます。

「世界のホットドリンク」  
チチゲラ・プリッシング出版 596.7フ [茶白]

コーヒーにリキュールを入れたカフェ・マリア・テレジア。別名を悪魔のコーヒーとも呼ばれるカフェ・ブリュロー。コーヒーと紅茶をあわせて驚き茶など、その国々で親しまれているドリンクを多数紹介。ぜひ色々ためして、あなたのお気に入りを見つけてください。

「三軒茶屋星座館」  
柴崎 竜人 著 Fシ [Pコ]

冬の代名詞・オリオン座のオリオンは、「超絶美形でむちゃくちゃ体育系で自慢話がウザイ奴」?? 東京の路地裏にあるバー兼プラネタリウムの「三軒茶屋星座館」。店主・和真の語るくだけた口調の星の物語は、店を訪れる人の人生と結びつき、不思議と悩みを解決してゆく、温かく少し切ない物語。

「身近な感染症 こわい感染症」  
日東書院 出版 493.8ニ [ちら]

冬は、クリスマスや忘年会など何かとイベントの多い季節。それと同時に、乾燥やウイルスが蔓延する季節でもあります。インフルエンザ、ノロウイルス…。この本では、正しい手洗いやうがいから、各ウイルスの予防法、かかった時の対処法が載っています。楽しいイベントのためにウイルスを知って、しっかり予防しましょう！

「冬の兵士 ～イラク・アフガン帰還兵が語る戦場の真実～」  
反戦イラク帰還兵の会 著 936ハ [ウツ]

本書は、イラク・アフガン戦争の帰還兵による生々しい証言の他、死した遺族の証言が語られている。道を歩いているだけで射殺される一般市民、米軍車両に轢かれ放置される子ども。それが問題になる事なく放置されているという現実の凄まじさに打ちのめされる。米兵が戦場での実態を告発した、イラク戦争の真実を知れる一冊。

「ちいさなふゆのほん」  
ヨレレ・クリスティーナ・ネーランド 文 E949本 [P]

スウェーデンの冬。雪が降ると、子供たちは楽しい遊びがいっぱい。バケツに雪を入れて染の中に入れておくとおもちゃになり、外へ持っていくと氷になる…。自然から、様々なことを教わることができます。読めば、冬が待ち遠しくなること間違いなし！